

道の駅西条のん太の酒蔵 初コラボ企画！

令和5年 11月 15日

## 広島大学の学生が当事者目線でバリアフリーを学ぶ

中国運輸局では、共生社会実現のため、学生や社会人を対象としたバリアフリー教室を開催し、「障害の社会モデル」※1「心のバリアフリー」※2の啓発に取り組んでいます。

今回初めて、昨年オープンした道の駅西条のん太の酒蔵とコラボして、広島大学の学生を対象に、高齢者や障害者、妊婦等といった移動に制約のある方の目線による「道の駅のバリアフリー施設見学」と「バスやタクシーの利用体験」を通じ、「障害の社会モデル」や「心のバリアフリー」に対する理解を深めていただくことを目的としてバリアフリー教室を開催します。

1. 日 時:令和5年 11月 16日(木) 13:15 ~ 15:20
2. 場 所:道の駅西条のん太の酒蔵 (広島県東広島市西条町寺家 10020-43)
3. 参加者:広島大学の学生
4. 内 容:
  - (1)道の駅の防災、バリアフリー等に関する説明
  - (2)当事者目線による施設見学・バス、タクシーの利用体験
  - (3)グループディスカッション ~気づきにくい身近な社会的障壁とその取り除き方~



高齢者体験



車椅子体験



妊婦体験

※写真はイメージです。

5. 主 催:国土交通省 中国運輸局・中国地方整備局  
協 力:国立大学法人広島大学ダイバーシティ&インクルーシブ推進機構  
芸陽バス株式会社 東広島タクシー株式会社 道の駅西条のん太の酒蔵 東広島市
6. その他(現地取材時のお願い)  
現地取材を希望される場合は、11月15日(水)18時までに下記連絡先へご連絡ください。

※1「障害の社会モデル」とは、「障害」は個人の心身機能の障害と社会的障壁の相互作用によって創り出されているものであり、社会的障壁を取り除くのは社会の責務である、とする考え方です。

※2「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです。バリアフリー教室は令和2年のバリアフリー法改正に伴い「教育啓発特定事業」に位置付けられ、取組を強化しています。



道の駅西条のん太の酒蔵

<お問い合わせ先>

中国運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課

担当 : 櫻井(さくらい)・平石(ひらいし)

TEL:082-228-3499[直通]

e-mail:cgt-sho-gyo@ki.mlit.go.jp